

県立学校の保護者や地域の皆様へ

福岡県教育委員会



教職員が心身のゆとりを持ち、「子どもと向き合う時間」を確保できるよう『教職員の働き方改革』に御理解・御協力をお願いします。

「教職員の働き方改革」を実現することが、教職員が自らの意欲と能力を最大限発揮し、健康でやりがいを持って働くこと、また、「教職員が子どもと向き合う時間」を十分に確保することにつながります。

教職員の超過勤務が深刻化しています！

平成 29 年 6 月から 12 月に県立学校 8 校で実施した調査結果によると、約 4 人に 1 人の先生が、月 80 時間以上の超過勤務を行っています。 このままでは、教職員が子どもと向き合う時間を十分に確保できない状況になりかねません。



県では、教育の質の確保、業務の効率化を図りつつ、**次の取組を全県立学校で推進します。**

保護者の皆様におかれましては、御理解・御協力をお願いします。

『定時退校日』

- ・毎週 1 回の定時退校日（木曜日）を実施します。

『学校閉庁時刻』

- ・学校閉庁時刻（20時）を設けます。

『学校閉庁日』

- ・夏季休業期間中に、8 月 13 日～16 日の学校閉庁日を設定します。

『部活動休養日』

- ・原則として、週あたり 2 日（木曜日・日曜日）の部活動休養日などを設けます。

※ 上記取組の詳細については各学校が定めます。

福岡県立福岡魁誠高等学校の取組について

平成31年1月

福岡県立福岡魁誠高等学校長

福岡県立福岡魁誠高等学校PTA会長

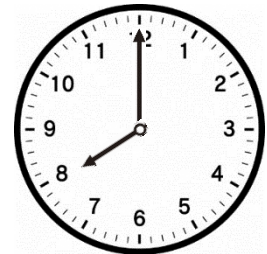


『定時退校日』

- 1 月4回（平均週1回）実施します。
- 2 原則として木曜日には、特段の事情がない限り、定時（17時）を目安に職員が退校します。なお、定時退校日に限らず平日18時以降は学校に電話をしても、留守番電話になります。土日祝日も終日、留守番電話になりますのでご了承ください。

『学校閉庁時刻』

- 1 やむを得ず時間外に業務を行う場合でも、20時を目安に業務を終え、学校を閉庁します。
- 2 年間を通して毎日設定されます。



『学校閉庁日』

- 1 年間最低3日（平日）を目安に設定します。
- 2 設定時期は、8月13日から8月15日を含む平日です。
- 3 設定日には、学校施設の開放を行いません。
- 4 原則として、生徒を登校させず、部活動も実施されません。

『部活動休養日』

原則として、週当たり2日以上（年平均）部活動休養日（完全休養日、休養日）を設けます。

- 1 部活動休養日は、年末・年始、定期考査前後の一定期間、オフシーズン等に設定して、年間を通じて週当たり2日以上になるよう調整します。
- 2 完全休養日は、学期中の原則日曜日に1日設けます。
（土・日に大会参加等で活動した場合は、完全休養日を他の日に振替える等の調整を行います。）
- 3 休養日は、生徒主体の自主的な活動を認めます。
- 4 長期休業中は、学期中の部活動休養日の設定に準じた扱いを行います。
また、生徒・教職員が十分な休養をとることができるとともに、生徒が部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設けます。